

◆三条集会所【平成29年4月24日(月) 参加者数39人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質問・意見等	回答等
1	<p>三条町の長屋の新築について、細い道のため、消防車が途中までしか入れず、火災が起これば危険。実際に消防署に消火実験をしてほしい。3階建ての特定建築物に該当するはずだが、条件を満たしていないと思う。消防署と業者の事前協議では問題なかったのか。また、長屋の管理者不在による、ごみの不法投棄も心配している。市は建設を認めないでほしい。</p>	<p>厳正に審査した結果、法律・条例には適しています。行政が許可しないことについて訴訟が起これば、その費用にも税金が使われることをご理解ください。 火災の件は、消防署や消防団が日々、しっかり消火訓練を行っています。現地に水は届きますし、消火栓もあります。旧三条小学校跡地にも、耐震の防火水槽の水が100トンありますので、消火途中で水がなくなるということはありません。ごみの件は、ご懸念の事態が発生しましたら、市から指導いたします。業者に対しては引き続き、住民の皆さまにご理解いただく努力をするように指導していきます。</p>
2	<p>三条町の長屋新築工事について、建築確認申請ではインフラまで審査していない。公開質問状の再質問をさせていただきたい。 市・業者・市民の三者で話し合う場を設定してほしい。</p>	<p>→再質問については、ご提出いただければ対応させていただきます。また、業者に対し、市民の方に丁寧にご説明するよう市から指導しているところです。</p>
3	<p>住環境をよくするポイントは定住率を上げることと言われているが、若い世代は子どもが育つと手狭になり、市外へ転出するケースが多いそうである。定住率を上げるための施策として、広い戸建て住宅の誘導策を考える自治体もあるが、市長はどのように考えているか。</p>	<p>芦屋は広い土地がたくさんあるわけではないので、戸建て住宅誘致策はなかなか打ち出しにくいと思います。</p>
4	<p>意見や要望を市に届けるにはどうすればよいのか。三条町の長屋建設反対の請願を議会に提出し、3月6日の本会議で、全会一致で請願の採択をいただいたが、そのことは何も反映されず状況は変わっていない。</p>	<p>行政としては、請願が全会一致で採択されたことは非常に重く受け止めており、尊重すべきだと考えています。しかし、それが100%反映されるというわけではありません。法令の範囲中で、建設を拒否することはなかなか難しいことをご理解ください。</p>
5	<p>山手緑地は本当に人に優しい庭になっている。高齢者も障がいのあるかたも、皆さんが和やかな雰囲気の中で支え合う場所にしたいと思うので、ぜひ改修をお願いしたい。</p>	<p>今後の山手緑地の活用については、共助の居場所づくりや防災面など、さまざまな選択肢が提供されることが大切だと思います。県とも協働し、基本的な考え方を取りまとめた上で、また協議をさせていただきます。</p>
6	<p>新規事業への補助制度だけでなく、既存の事業への補助を手厚くしてほしい。例えば、防犯夜回りは約100人参加しており、保険代だけで3万円ほどかかる。</p>	<p>市には多くの団体があり、既に補助を出していますので、上乘せが難しいことをご理解ください。</p>

◆三条集会所【平成29年4月24日(月) 参加者数39人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
7	毎朝、山側から下りてくる車が、かなりのスピードで住宅地を通り抜けていき危険である。市から警察に依頼し、動いてもらうようにできないか。	通学時間であればゾーン規制という方法もあります。警察官が立っただけでも抑止力になると思いますので、芦屋警察とも相談させていただきます。 →警察に見回りしていただくよう伝えました。
8	芦屋病院に手話通訳の方がいれば、意思が通じて薬の飲み方など間違いが生じない。また耳が聞こえにくい方は、病院窓口で待つ間、アナウンスが聞こえないので、ベル等を渡してほしい。	「芦屋市心がつながる手話言語条例」が本年4月に施行されましたので、職員も手話ができるように進めております。市役所の窓口では、職員は障がいをお持ちの方への合理的配慮に取り組んでおります。 →市立芦屋病院では、現在、耳の不自由な方への対応として、受付カウンターに「耳のシンボルマーク」を設置し、筆談による対応を行う旨を表示しています。患者さんへの呼び出しは音声のみではなく、モニターによる番号表示を同時に行っています。
9	山手中学校の建替えはありがたいと思っている。4月23日の教育委員会との協議で、施工業者が決まらないと安全対策について答えられないと言われたので要望書を提出した。要望書の意に沿った安全対策をお願いしたい。	分かりました。